

新型コロナウイルス感染拡大の影響を鑑みた

令和2年度年会費請求の見送りについて



平素は当所事業にご理解とご協力を賜わり、厚くお礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症の拡大は、日本経済全体に非常に大きな影響を与えておりますが、会員の皆様には、この厳しい経済環境下で、懸命に事業に邁進されておられることとご推察申し上げます。

このような状況は、災害が少ない本県では過去に例を見ないものですが、阪神淡路大震災や東日本大震災を経験した二部地域の商工会議所においては、直近の年度年会費の請求を延期、あるいは見送りにより、会員の復興を後押しした事例がございます。

当所におきましては、過般4月1日付文書において、年会費の請求及び口座振替の3ヵ月繰り延べについてご通知させていただいたところでありますが、今回の新型コロナウイルス感染拡大の影響は東日本大震災などの大災害に匹敵する状況であるとの判断のもと、再度年会費徴収について検討し、6月25日の議員総会の決議を得る中で、令和2年度の年会費（本年4月～翌年3月分）については特例措置として請求（徴収）しないことを決定いたしました。

尚、本年6月までに新規ご入会と共に、現金にて年会費をお納めいただいた会員様には、誠に恐れ入りますが、このまま年会費をお預かりし、次年度分に充当させていただきたく存じます。

ご高承のとおり、皆様からお預かりする年会費は、当所財政基盤の根幹、事業活動の源泉を成すものであり、過去、会費収入無しに事業運営した例はございませんが、皆様の厳しい現状を鑑みますと、適切な判断であると認識しております。

当所自身も厳しい財政状況ではございますが、今後もこれまでと変わらず、経済の早期原状回復に努め、かつコロナ禍における新たな経営手法の模索・支援、各種金融相談の強化・迅速化等々に注力するなかで、事業を行ってまいれる所存です。皆様におかれましても、ひとりで悩まず、まずは当所を頼っていただき、共にこの難局を乗り切っていただきたく存じます。

何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

甲府商工会議所

会頭 進藤 中